

出水時のダム情報の提供方法などを住民に説明

～ 宇治市自主防災リーダーフォローアップ研修に参加しました ～

～ 淀川ダム統合管理事務所 ～

宇治市では、平常時は地域の防災啓発活動を行い、災害時は市と共に避難所運営等の中心となっていたりの方として、自主防災リーダーが約250人おられます。この自主防災リーダーを対象として、宇治市では防災に関する研修会が定期的に開催されています。

昨年12月に出された「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会」の提言において「直ちに対応すべきこと」として「ダムの操作に関する情報提供等に関わる住民への説明」が打ち出されていることから、淀川ダム統合管理事務所では、今回の宇治市での研修会に参加し、住民の皆さんに天ヶ瀬ダムの機能や洪水調節などダム操作の仕組み、出水時のダムからの情報提供の方法などについて説明しました。

概要

- 日 時 : 令和元年6月22日(土) 10時00分～12時00分
- 場 所 : 宇治市生涯学習センター
- 主 催 : 宇治市危機管理課
- 講演者 : 淀川ダム統合管理事務所副所長 澤村滋男
- 講演内容 : 「天ヶ瀬ダムの機能と運用及び災害時における対応について」
- 参加人員 : 73名

研修会の様子



【講演者】淀川ダム統合管理事務所副所長 澤村滋男

【講演項目】

- ・天ヶ瀬ダムの概要及び役割
- ・天ヶ瀬ダムの洪水時操作の特徴
- ・ダム操作時の住民への情報提供
- ・浸水リスクについて
- ・天ヶ瀬ダムの管理について
- ・その他

■ 当日に出された質問 ■

- 南海トラフ地震等が起こった際に、天ヶ瀬ダムは大丈夫でしょうか。
- 堤防高が右岸と左岸で違いますが、大丈夫でしょうか。
- ダムに溜まったゴミはどこに持って行くのでしょうか。
- 天ヶ瀬ダム再開発が終わった際に下流の水位に変化があるのでしょうか。また、下流域だけでなく、滋賀県の方でもそのような工事を行っているのでしょうか。

■ 参加者の感想 ■

- 先生の的確な説明、解答がとても良かったと思います。とても勉強になりました。
- 天ヶ瀬ダム再開発で放流量が大きくなることについて、下流への影響が気になっていたが、説明を聞き、理解できた。河川の護岸強化をお願いしたい。
- 天ヶ瀬ダムの見学もしたいです。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 防災情報課
 〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町10-1 TEL 072-856-3131 (代)

